

機械器具 56 採血又は輸血用器具
管理医療機器 開放型採血用チューブ 34590000

フリーチューブ

再使用禁止

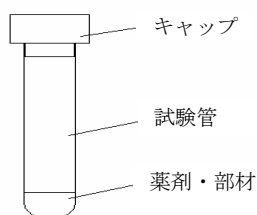
【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 本品を使用して採血した血液を人体に戻さないこと。〔採取した血液の安全性が確保できていないため。〕
- 本品は注射器を用いた採血以外での採血には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

本品はポリエチレンテレフタレート（PET）製試験管、キャップからなる。管内に種々の薬剤や部材を含む場合がある。

<代表形状図>



* 【使用目的、効能又は効果】

開放型採血用チューブの定義から逸脱しない使用目的、効能又は効果

【操作方法又は使用方法等】

1. 室内温度になった本品を準備します。
2. 穿刺部位の消毒等を行います。
3. 注射器を用い、必要量の血液を採取します。
4. 本品のキャップを取り、血液を管壁に沿わせながら移します。
〔注意〕注射器より血液を移す際は、誤刺に注意しながら注射針を取り、管壁に沿わせながらゆっくり注入して下さい。
5. キャップをして、転倒混和します。
**〔注意〕すみやかに5回以上転倒混和して下さい。〔転倒混和が不十分な場合、凝固促進剤入り品種では凝固不良が、抗凝固剤入り品種では血液凝固が発生する可能性があります。〕
〔注意〕このとき激しく振らないで下さい。
6. 混和後は静置します。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 1回限りの使い切り、再使用しないこと。
- 変形したものは使用しないこと。
- 使用期限の過ぎた本品は使用しないこと。
- **○抗凝固剤EDTA-2Kを含む顆粒薬剤は、顆粒の一部が褐色に変色している場合があるが品質に影響はない。
- **○血清分離剤入りの採血管は、分離剤による隔壁形成後、極度の振動を与えることや、長時間横倒しによる放置を避けること。
- **○血清分離剤入りの採血管は、隔壁形成後に再度遠心分離を行わないこと。〔検査値に影響を及ぼすおそれがある。〕
- 併用する医療機器及び体外診断用医薬品の添付文書を確認後、それぞれの使用方法、使用上の注意に従って使用すること。
- 万一、包装が破損や汚損している場合、又は製品の破損等、異常がある場合は使用しないこと。
- 使用後は感染防止に留意し安全な方法で処分すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管方法

水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間・使用の期限

使用期限は製品に記載（自己認証による）。

【包装】

100本／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号

電話番号：06-6372-2331（代表）

製造（輸入先）

ニプロ（上海）有限公司

[NIPRO (SHANGHAI) CORPORATION LIMITED]

中華人民共和国

[People's Republic of China]



ニプロ株式会社